

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 2023 年 第 34 週（8月21日～8月27日）

## &lt;全数把握対象疾患の患者情報&gt;

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 細菌性赤痢	1 人 病原体 <i>S. flexneri</i> 推定感染地域 国内
腸管出血性大腸菌感染症	7 人 類型 患者 7 人 血清型 O157 4 人、O18 1 人、 O111 1 人、O121 1 人
四類感染症 レジオネラ症	5 人 病型 肺炎型 5 人
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3 人 菌種 <i>Klebsiella</i> sp. 3 人
急性脳炎	1 人 病原体 不明
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 人 血清群 A群 1 人、G群 2 人
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
梅毒	9 人 病型 早期顕症Ⅰ期 3 人、 早期顕症Ⅱ期 3 人、 無症状病原体保有者 3 人
百日咳	2 人 年齢階級 4 歳 1 人、20 歳代 1 人

## &lt;新型コロナウイルス感染症発生状況&gt;

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(19.77→22.74:図 1-1, 2, 3)は、前週と比較して増加し、27 週以降増加傾向にある。保健所別では、朝霞、本庄、熊谷、川口市、さいたま市保健所管内で前週と比較して大きく増加した。年齢階級別では、前週に比べ 10 歳未満で大きく増加した。特に、2 歳、4 歳、5 歳、6 歳の報告患者数は 2 倍以上に増加した。

## &lt;定点把握対象疾患の患者情報&gt;

インフルエンザ (0.78→1.42:図 2) の定点当たり報告数は、前週と比較し増加した。保健所別では南部(3.00)、草加 (2.68)、春日部(2.10)からの報告が多い。咽頭結膜熱(0.64→0.58:図 3)の定点当たり報告数は、やや高い水準が続いている。保健所別では秩父(5.67)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、流行性角結膜炎 23 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、インフルエンザ (入院) 2 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第34週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図 1-1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

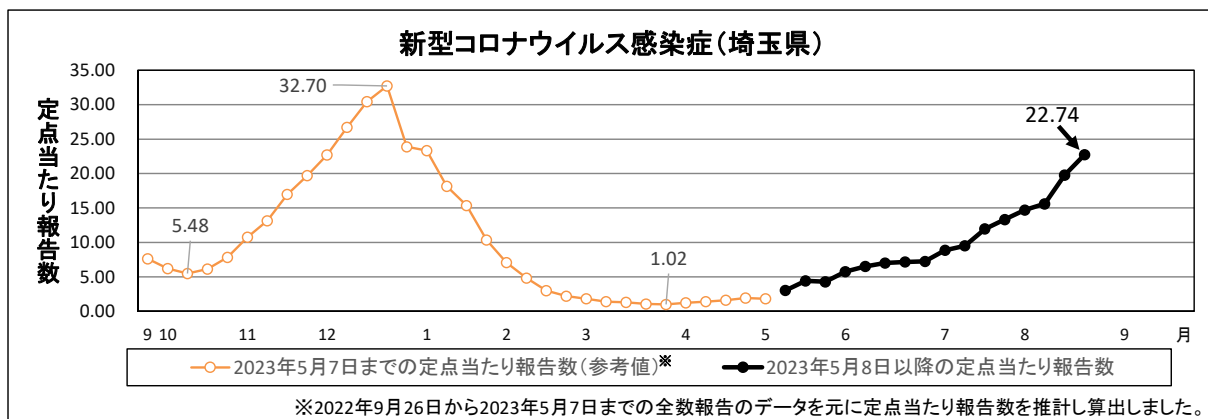
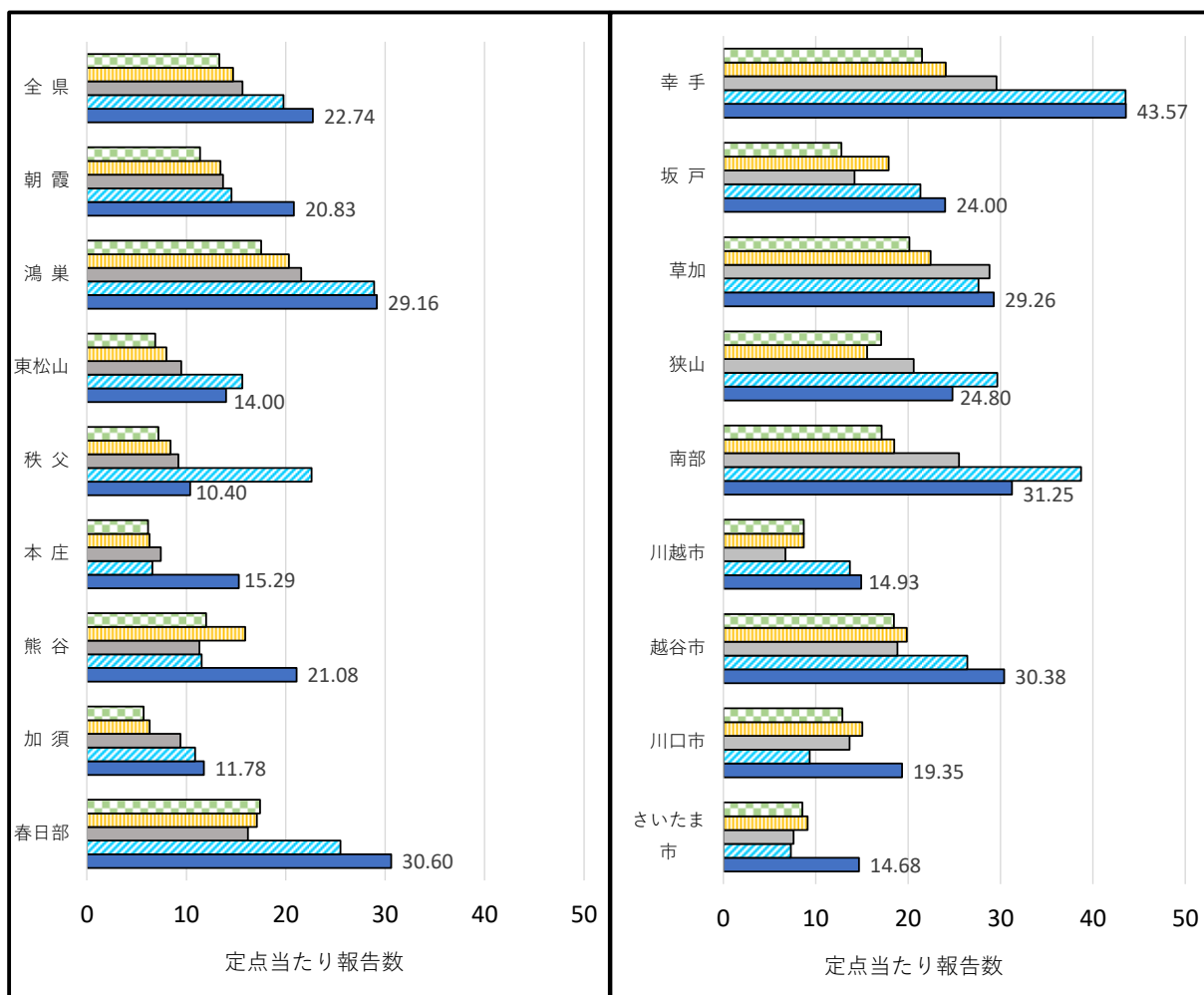
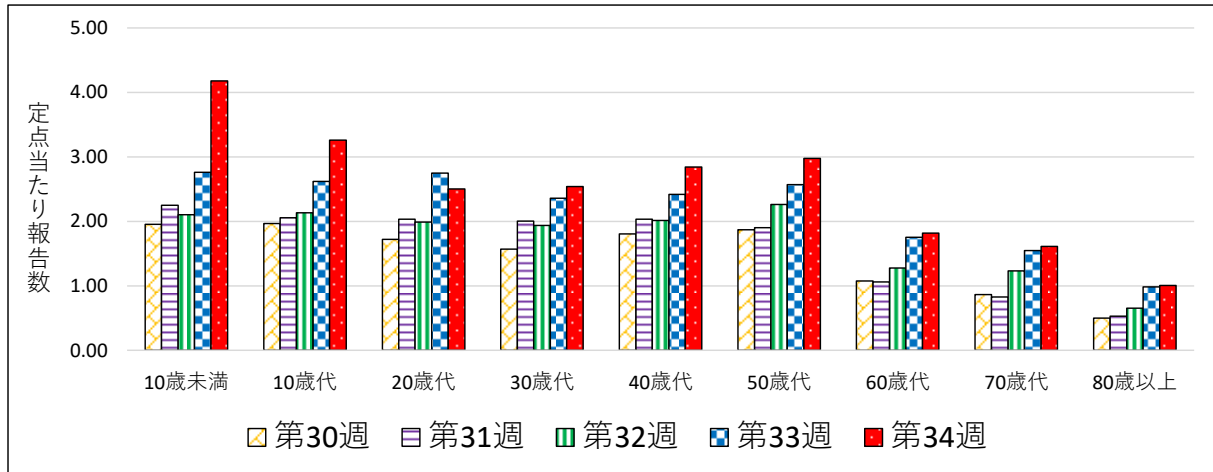


図 1-2 新型コロナウイルス感染症の保健所別定点当たり報告数の推移（第30週～第34週）



30週 31週 32週 33週 34週

図1-3 新型コロナウイルス感染症の年齢階級別定点当たり報告数の推移（第30週～第34週）



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

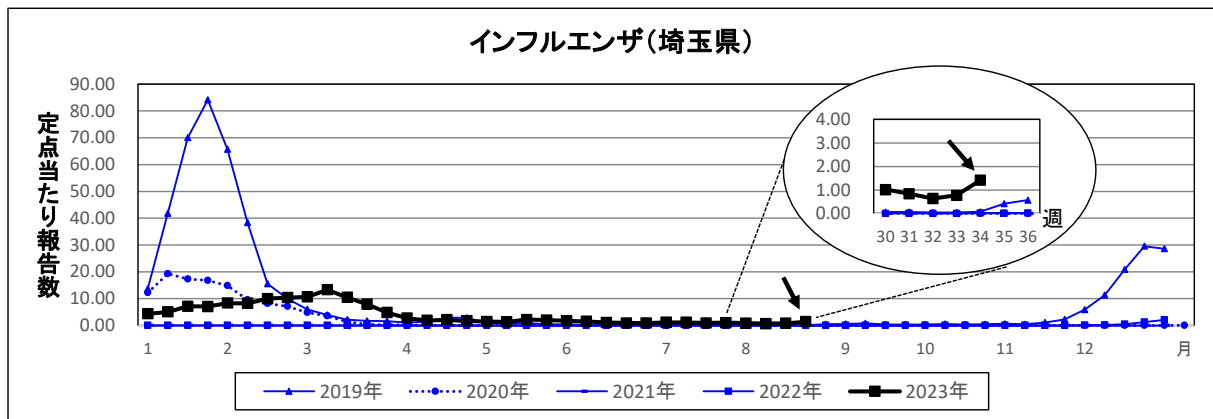
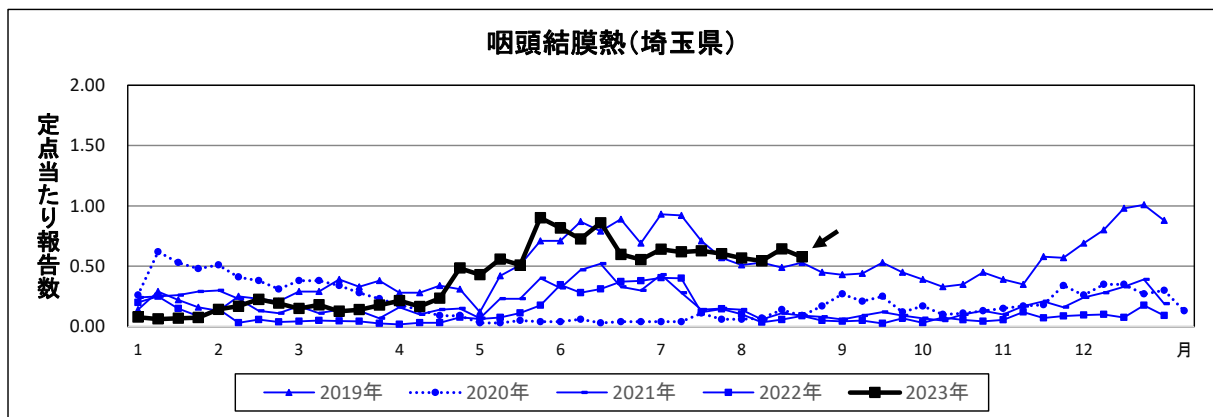


図3 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第34週)

(2023年8月29日 15:45集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢	1	5	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	7	102			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		29	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス		4	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	5	69
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		3	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	1	23	侵襲性肺炎球菌感染症	2	50
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)		8
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	40	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	9	304
急性脳炎	1	27	播種性クリプトコックス症		5
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		6	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	28	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		22	百日咳	2	53
ジアルジア症		3	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		7	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第34週

8月21日～8月27日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)
		#1	感染症	感染症																	
全 県	報告数	365	5,844	53	93	223	533	12	186	2	49	142	8	-	23	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	1.42	22.74	0.33	0.58	1.39	3.31	0.07	1.16	0.01	0.30	0.88	0.05	-	0.55	-	-	-	-	-	0.18
朝 霞	報告数	19	479	1	3	28	54	-	18	-	3	13	-	-	6	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.83	20.83	0.07	0.20	1.87	3.60	-	1.20	-	0.20	0.87	-	-	1.50	-	-	-	-	-	1.00
鴻 巣	報告数	31	554	4	5	16	35	-	14	-	6	3	1	-	1	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.63	29.16	0.33	0.42	1.33	2.92	-	1.17	-	0.50	0.25	0.08	-	0.33	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	5	112	-	-	2	9	-	8	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.63	14.00	-	-	0.40	1.80	-	1.60	-	0.40	0.20	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数	-	52	-	17	-	-	-	2	-	-	4	-	*	*	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	10.40	-	5.67	-	-	-	0.67	-	-	1.33	-	*	*	-	-	-	-	-	-
本 庄	報告数	3	107	1	1	-	1	-	4	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.43	15.29	0.25	0.25	-	0.25	-	1.00	-	-	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数	19	274	6	5	7	19	1	7	-	2	18	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.46	21.08	0.75	0.63	0.88	2.38	0.13	0.88	-	0.25	2.25	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
加 須	報告数	6	106	1	-	5	-	1	3	-	3	10	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.67	11.78	0.20	-	1.00	-	0.20	0.60	-	0.60	2.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
春 日 部	報告数	21	306	-	2	13	20	-	1	-	1	4	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	2.10	30.60	-	0.33	2.17	3.33	-	0.17	-	0.17	0.67	-	-	-	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	16	610	8	13	23	13	-	13	-	1	8	2	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	1.14	43.57	0.89	1.44	2.56	1.44	-	1.44	-	0.11	0.89	0.22	-	-	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	13	240	5	3	7	32	-	6	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.30	24.00	0.83	0.50	1.17	5.33	-	1.00	0.17	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
草 加	報告数	51	556	-	10	5	49	2	6	-	3	18	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	2.68	29.26	-	0.83	0.42	4.08	0.17	0.50	-	0.25	1.50	-	-	-	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	37	620	7	5	21	47	-	20	1	6	4	1	-	3	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.48	24.80	0.44	0.31	1.31	2.94	-	1.25	0.06	0.38	0.25	0.06	-	0.60	-	-	-	-	-	-
南 部	報告数	24	250	6	1	24	39	-	6	-	1	2	-	-	-	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	3.00	31.25	1.20	0.20	4.80	7.80	-	1.20	-	0.20	0.40	-	-	-	*	*	*	*	*	*
川 越 市	報告数	10	209	1	2	11	15	1	19	-	2	12	-	-	1	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	0.71	14.93	0.13	0.25	1.38	1.88	0.13	2.38	-	0.25	1.50	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	18	395	1	9	13	30	-	12	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	1.38	30.38	0.13	1.13	1.63	3.75	-	1.50	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
川 口 市	報告数	21	387	3	7	20	46	3	23	-	6	26	2	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.05	19.35	0.23	0.54	1.54	3.54	0.23	1.77	-	0.46	2.00	0.15	-	0.50	-	-	-	-	-	-
さいたま市	報告数	71	587	9	10	28	124	4	24	-	9	11	1	-	7	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.78	14.68	0.35	0.38	1.08	4.77	0.15	0.92	-	0.35	0.42	0.04	-	0.78	-	-	-	-	-	-

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

8月 29日

16:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第34週

8月21日～8月27日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	365	1	1	9	14	23	29	45	17	19	19	12	57	35	32	12	19	13	1	6	1
新型コロナウイルス感染症	5,844	41	112	135	134	99	92	91	94	83	105	88	513	325	643	653	731	765	467	414	259
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	53	8	14	12	15	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	93	-	2	17	17	18	13	10	3	3	2	2	5	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	223	-	-	11	11	19	30	35	24	21	18	15	17	7	15						
感染性胃腸炎	533	6	43	90	55	60	43	47	39	27	27	21	39	4	32						
水痘	12	-	1	1	1	1	1	-	1	2	2	-	2	-	-						
手足口病	186	1	11	45	28	35	31	14	7	3	2	4	5	-	-						
伝染性紅斑	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-						
突発性発しん	49	1	4	24	6	11	3	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	142	1	9	27	30	20	12	15	6	7	3	4	4	-	4						
流行性耳下腺炎	8	-	-	-	1	1	2	1	1	2	-	-	-	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	23	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	-	5	6	3	1	3	1	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第32週 (8月7日～8月13日)

令和5年8月30日

## <全国情報>

**インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:** インフルエンザの定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(4.62)、宮崎県(4.16)、鹿児島県(3.78)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は118例と前週と比較して減少し、28都道府県から報告があった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(24.59)、石川県(21.06)、鳥取県(20.76)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(5.22)、高知県(3.73)、島根県(2.87)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大阪府(1.59)、福岡県(1.54)、兵庫県(1.34)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(1.95)、福岡県(1.88)、埼玉県(1.81)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は石川県(5.79)、大分県(5.14)、宮崎県(3.92)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は島根県(5.70)、新潟県(4.40)、山口県(2.95)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は栃木県(0.09)、岩手県(0.08)、長野県(0.06)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(10.07)、岩手県(6.32)、長野県(4.68)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山口県(0.29)、岡山県(0.19)、埼玉県(0.10)、熊本県(0.10)である。

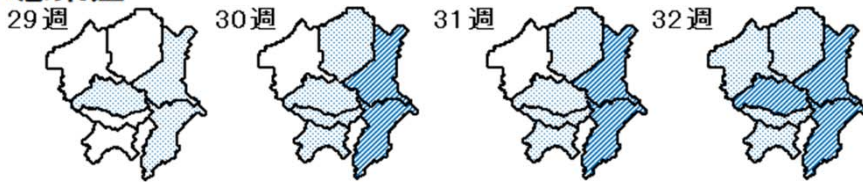
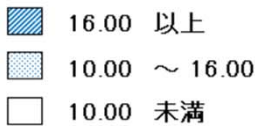
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(0.27)、静岡県(0.20)、神奈川県(0.17)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告は増加した。2都道府県から3例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年第32週(8月7日～8月13日): 通巻第25巻 第32号 より

## <関東情報>

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、千葉県(17.63)、埼玉県(16.36)、茨城県(16.27)からの報告が多い。

### 新型コロナウイルス感染症



2023年 32週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	5,082	1,147	149	20	24	163	169	395	227
	定点当たり	1.07	0.84	1.24	0.27	0.29	0.77	0.98	1.04	0.70
新型コロナウイルス感染症	報告数	67,070	17,835	1,952	834	839	3,468	3,050	3,939	3,753
	定点当たり	14.16	13.04	16.27	11.12	10.11	16.36	17.63	10.37	11.55
RSウイルス感染症	報告数	3,729	685	107	81	107	93	58	117	122
	定点当たり	1.23	0.79	1.43	1.72	2.02	0.71	0.54	0.49	0.59
咽頭結膜熱	報告数	1,681	435	37	7	50	74	49	132	86
	定点当たり	0.56	0.50	0.49	0.15	0.94	0.56	0.46	0.55	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	2,944	963	101	35	30	237	110	266	184
	定点当たり	0.97	1.12	1.35	0.74	0.57	1.81	1.03	1.10	0.88
感染性胃腸炎	報告数	7,489	2,364	177	34	162	505	323	675	488
	定点当たり	2.48	2.74	2.36	0.72	3.06	3.85	3.02	2.80	2.35
水痘	報告数	232	84	5	3	5	16	8	25	22
	定点当たり	0.08	0.10	0.07	0.06	0.09	0.12	0.07	0.10	0.11
手足口病	報告数	2,801	643	135	77	21	123	59	119	109
	定点当たり	0.93	0.75	1.80	1.64	0.40	0.94	0.55	0.49	0.52
伝染性紅斑	報告数	37	12	-	4	-	1	2	1	4
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.09	-	0.01	0.02	0.00	0.02
突発性発しん	報告数	679	172	13	8	10	39	20	44	38
	定点当たり	0.22	0.20	0.17	0.17	0.19	0.30	0.19	0.18	0.18
ヘルパンギーナ	報告数	5,470	1,217	102	88	85	213	180	308	241
	定点当たり	1.81	1.41	1.36	1.87	1.60	1.63	1.68	1.28	1.16
流行性耳下腺炎	報告数	144	37	1	2	2	13	7	9	3
	定点当たり	0.05	0.04	0.01	0.04	0.04	0.10	0.07	0.04	0.01
急性出血性結膜炎	報告数	3	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	0.03	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	235	109	18	11	5	7	11	18	39
	定点当たり	0.36	0.63	1.06	1.00	0.36	0.23	0.37	0.55	1.00
細菌性髄膜炎 #2	報告数	7	2	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	-	-	-	0.17
無菌性髄膜炎	報告数	18	3	1	-	-	1	-	-	1
	定点当たり	0.04	0.03	0.08	-	-	0.09	-	-	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	11	2	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	0.17
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--:0.00)

感染症発生動向調査  
2023年

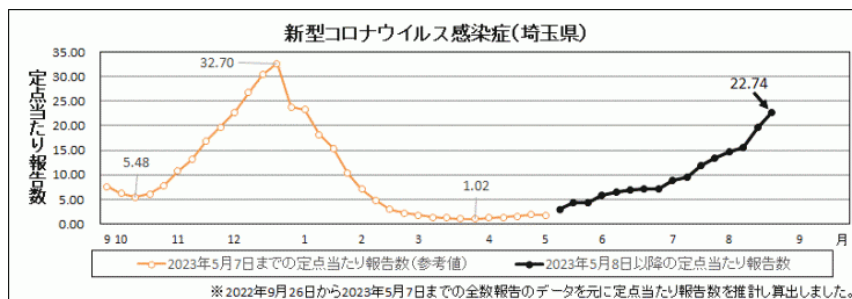
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)

## 感染症の流行状況 2023年 第34週

2023年第34週（8月21日～8月27日）の要点 令和5年8月30日

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、27週以降、増加傾向にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



### 感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★	<a href="#">手足口病</a>	↑	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑（りんご病）</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↓	★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱（プール熱）</a>	→	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★	<a href="#">流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	↑	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘（みずぼうそう）</a>	↓	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	↑	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）\*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

